



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international

The Weekly Bulletin

ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

R.I.2720 地区 ガバナー 永田壯一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」

熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河野景治 ■幹事：中島三千代 ■会報担当：長野義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年5月21日】

第1302回

2017-2018年度 第39回

【例 会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング「奉仕の理想」

来 訪 者 紹 介 (河野 景治 会長)

卓話者

(株)カラーズプランニング

代表取締役 山本 聰 氏

米山獎学生

シャルマ・ゴバル君

友 情 の 握 手

会長スピーチ (河野 景治 会長)

先週、19日の土曜日は、当クラブが提唱するところの熊本グリーンローター・アクトクラブがホストを務める「第2720地区第31回熊本グループ留学生交流会」が開催されました。当日は晴天の中、多くの参加者、御来賓、そして我がクラブのメンバーと、共にたのしみ、まさしく交流を体感できる時間を過ごさせて頂いたものと存じます。前半のスポーツ「キンボール」は、事前にWEBの動画等で見聞しておりましたが、実際に目にするのは初めて。初心者の方々が多い中での、ルールや役割分担、共通の認識の創生、スポーツ競技独特の競争意識、等々が、試合を重ねるごとに、時間を費やすご

とに醸成されていくものがありました。また、後半の懇親会でのメニューで、bingoゲームが行われましたが、こちらも交流の目的を工夫して取り入れたものでした。参加者全員が挨拶（相互に自己紹介・質問・回答）をして自分オリジナルの動物シールを、他の参加者の動物シールと交換、そのシールを貼付してbingoカードを作成するという手順です。bingoが始まるときには、既に相当数の（一人8枚×参加者）の挨拶と会話が存在・終了していました。私自身、自分でbingoのカードを作るという経験は初めてものでした。その作成過程に参加同士の交流を積極的に行うこと～を組み入れていることが、大変新鮮な物でありました。前半の「キンボール」も。後半の「bingoゲーム」も、その言葉だけに留まらない内容に、今回のテーマ「～同じ釜の飯～」をおなか一杯、食べることができた、留学生交流会であったかと存じます。先週も触れましたが、青少年奉仕において、ロータリアンの私共が教えてもらうことが今回もたくさん有りました。



卓 話 予 定

5/28 米山獎学生 シャルマ・ゴバル君（国籍：ネパール）

6/4 ★熊本グリーンローター・アクトクラブとの合同例会
「熊本グリーンローター・アクト活動報告」

6/11 新年度「第2回クラブ協議会」～次年度委員会活動計画発表～

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

幹事報告 (中島三千代 幹事)

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本りんどうRC】

①6月7日(木)の例会は、夜例会を昼例会に変更の為、同日13:00より空港ホテルエミナースにて行います。

②6月21日(木)の例会は、歳祝い例会のため、同日19:00より、日本料理「泉里」にて行います。

【熊本城東RC】

6月11日(月)の例会は、歳祝い最終例会の為、同日18:30より青柳にて行います。

【熊本 '05福祉RC】

①6月12日(火)の例会は、県民運動公園清掃の為、同日午前06:30より、県民運動公園駐車場集合にて開始します。

②6月19日(火)の例会は、歳のお祝いと家族慰労会のため、6月22日(金)18:30より、火の国ハイツにて行います。

【熊本南RC】

6月12日(火)の例会は、熊本南RC創立60周年記念式典のため、6月16日(土)13:45より、ホテル日航にて行います。

<例会取止め>

次の例会は、定款定款第8条第1節に基づき、取止めます。

【熊本りんどうRC】 6月28日
(木)

出席報告

(栗山義則クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率	
5月21日	出席免除会員数	1名	70.00%	
	計算上会員数	20名		
	出席会員数	14名		
5月7日	前回の出席会員数	14名	78.95%	
	メークアップ数	1名		
	修正出席会員数	15名		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先				
5/19 アクト留学生交流会 江上 君				

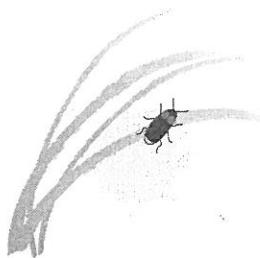
委員会報告

西里校区「ホタル鑑賞会」

報告者：奉仕プロジェクト 田中純司 社会奉仕担当長

5月18日(金)～6月3日(日)迄、我がクラブが長年ホタルの保護・育成支援を行っている、西里校区のホタルの観賞会が開催されています。ゲンジボタルの乱舞が見られますので、是非、御家族で観に行って下さい。

(午後8時～9時頃が多く発生するそうです)※車で行かれる方は、瑞巌寺公園(P)か西浦荒神さん(P)をご利用下さい。



スマイル

(仙波洋八クラブ管理運営委員(スマイル担当長))

- ●河野 景治 君、中島三千代 君
- 荒木 一之 君、十時義七郎 君
- 栗山 義則 君、長野 義文君
- ①「本日ご来訪の卓話を頂きます、山本聰様に感謝のスマイル申し上げます。また土曜日の熊本グリーンR A C主催、留学生交流会に参加の皆様にも感謝のスマイル申し上げます。」
- ②「本日は済々饗の同窓会に追い出され、11Fに上がってきました。お陰に熊本城の工事現場を眺めながらの例会です。また卓話に(株)カラーズプランニングの山本聰氏をお招きました。お話しを楽しみにしております。」
- ●松村 秀逸 君
- ①「昨日の家庭集会、会員増強委員会に出席されました方々お疲れ様でした。委員長の私が忘れて遅れてしまい申し訳ありません。すみませんでした。又、本日は早退しますのでお詫びにスマイル致します。」
- ②「本日の卓話者、山本聰に心から感謝します。」

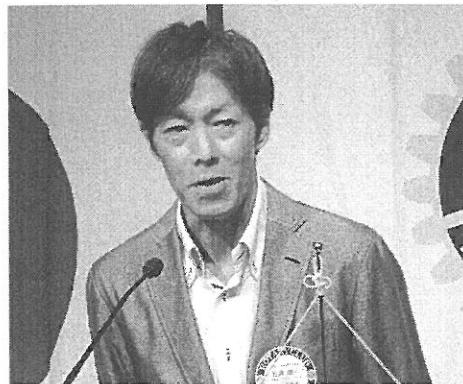
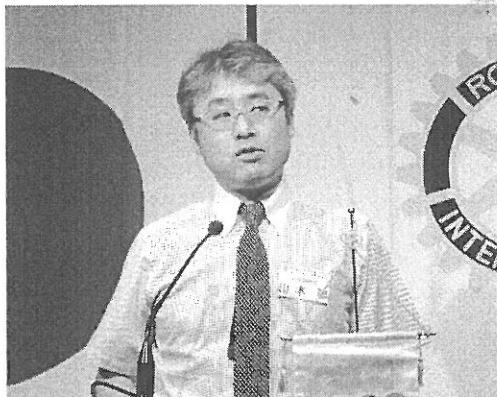
3. 例会プログラム

卓話者

(株)カラーズプランニング 代表取締役 山本 聰 氏

演題

「知っていると損をしない印刷のこと」



卓話者紹介 石浦 順一 会員



4. 閉会・点鐘

*例会終了後、定例理事会開催

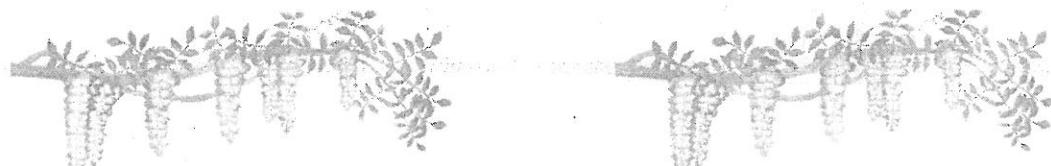
米山翁の合同墓参 - 東京学友会・第2590地区学友会 -

ロータリー米山奨学生学友会（東京）（以下、東京学友会）と第2590地区米山学友会が4月14日、合同で米山梅吉翁の墓参に、横浜市鶴見区の総持寺を訪れました。

東京学友会では昨春、初めて同墓所の清掃ボランティアを実施。その後、全国米山学友会会长セミナーでの交流をきっかけに、今年は総持寺の地元である第2590地区米山学友会と合同で活動を行うこととなりました。当日は、両地区的ロータリアン・学友の計21人が参加し、墓所の清掃と総持寺見学の後、米山梅吉翁の墓前に手を合わせ、



昼食会で交流を深めました。東京学友会の梁一強会長は「互いに知り合い、交流できたのは、米山梅吉翁がいたからこそ。奨学期間が終わっても、このような活動ができる環境があれば、米山の輪から離れることはありません」。また、第2590地区学友会のジャンマニーガム・アモンサク会長も「お墓を清掃して、皆の心がとても穏やかになりました。東京学友会の活動や総会の内容を聞くことができ、大変参考になりました」と、それぞれ今回の合同イベントを実施した意義を語ってくれました。





ハイライトよねやま

2018.5.14

Vol.218

さいたま大空ＲＣが5周年を迎えるました

4月15日、第2770地区さいたま大空ロータリークラブの創立5周年記念式典が行われ、大貫等ガバナーをはじめとするロータリアンや学友、総勢約80人が若いクラブの節目を祝いました。

同クラブは、財団学友と米山学友を会員とする世界初のクラブ。記念式典は、米山学友のマヘーシ・ダサナーヤカ会長（1995-97／吉川RC）の出身国、スリランカの伝統に由来する儀式や舞踊で幕を開け、地区クラブ拡大特別委員長の田村亮夫パストガバナーや特別代表の恵川一成氏らが、これまでのあゆみを振り返りました。

クラブでは毎年「春節を祝う会」を開き、日本の子どもたちへ海外文化を学ぶ場を提供しているほか、ミャンマー・ネパール・スリ

ランカへの教育・識字率向上プロジェクトを実施しています。

次年度会長は米山学友のシュレスタ・ラジャン・クマルさん（2011-12／大宮南RC）。同地区の国際奉仕活動を牽引するクラブとなるよう、大きな期待が寄せられています。



博士号取得状況 - ゼひ世話クラブでお祝いを -

2017学年度（2017年4月～2018年3月）に博士号を取得した奨学生・学友は42人、累計では3,657人となりました（5月10日現在）。米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友へお祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でも申請可）。ご報告をお待ちしています。

※発送先は原則として世話クラブです。ゼひ世話クラブ例会で贈呈してください。

申請方法 → 「学位記の写し」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へFAXまたはメールでお送りください。

FAX: 03-3578-8281

eメール: scholars@rotary-yoneyama.or.jp



50周年記念誌・記念ネクタイ、大好評発売中！

財団設立50周年を記念して制作した『50周年記念誌』および記念ネクタイ3種を2017-18年度から好評発売中です。記念誌は1冊1,800円、ネクタイは1本2,500円（チーフ付）です。

当会HPからお申し込みください
(<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/50th>)、
FAXにて申込書をお送りください。

